

平成 28 年度 知的世界への冒険

9月10日(土)3限、今年も「知的世界への冒険」が催されました。これは一年生の総合的学習の時間に行われる、進路を考える行事です。様々な分野で活躍中の研究者をお招きして「専門家の視点」を生徒諸君にご披露いただく企画です。今年度は以下の5講座を開講しました。

- 【A】 大阪大学大学院文学研究科 金水敏教授
「フィクションの日本語とリアルな日本語」
- 【B】 大阪大学大学院文学研究科 桃木至朗教授
「食べる世界史～「日本料理」はいつできたか」
- 【C】 人間環境大学特任教授 片山幸士教授
「森林の不思議」
- 【D】 スタンフォード大学医学部幹細胞再生医療研究センター研究員 宮西 正憲氏
「グローバル時代を生き抜くために、いまからすべきこと」
- 【E】 大阪大学大学院理学研究科宇宙地球科学専攻 常深 博教授
「ブラックホールなど、宇宙を研究する最先端のX線天文学」

【A】 金水先生



【B】 桃木先生



【C】 片山先生



【D】 宮西先生



【E】 常深先生



高度な内容も含まれていましたが、生徒達は真剣に受講していました。学問分野だけに限らず、人間としてどう生きるべきなのかなどのお話もあり、とても良い刺激を受けたようです。生徒達の質問にも丁寧にお答え下さって本当に有難うございました。生徒達のこれからの人生を決めていく出会いとなったのかもかもしれません。

一年生にはキャリアガイダンスということで11月5日（土）にも同様の企画があります。色々な機会をいかして、人としてどのように生きていくのかを考えていてもらいたいと考えています。